

2020 The New Earth

A travel report

エピソード

僕が原稿をインターネットにアップしてから一週間たった。その間に起きたことに僕が圧倒されていることを、僕は認めなければならない。2020年のネイサンが予告した通り、僕はウィーンにいるし、そればかりか、すでに2本のウィークリー・ショーを抱えている。毎週金曜日の20時～23時にはOKiTALK.comで“Bauchi auf Sendung”（バウチが放送中）というショーがある。原稿は一週間で3,000ヒットした。そして述べ数百人が数千カ所以上にpdfファイルを送った。4時間のオーディオ版がYou Tubeで公開された。さらには“Agenda 2020 – Ein Experiment in der Matrix”（マトリックス中の一つの実験）というグループがFacebookにでき、最初の週に200人が見つけ、活発にコミュニケーションしている。そこには——下品な言葉で失礼——“くそ”素晴らしい雰囲気がある。以前は、ネイサンの物語に対して、たった5年で？ どうしたらそんなことが可能なんだろうか？ と思っていたが、今ではこう思っている。どうしてそんなに長くかかるんだ？ 俺たちならもっと速くできるよ！

けれども、僕たちは心に留めていなければならない。過ぎたる情熱は即座にフラストレーションに変わってしまうことを。一歩、一歩進んで行こう。そうすれば僕たちはやり遂げられる。もっと正確に言えば、

新しい地球を創れる！

明日、僕は原稿を印刷業者に送る。製本に関わってくれた一人一人に感謝している。特に校正を担当してくれた Barbara、素晴らしい表紙を制作してくれた Wu Wang、オーディオ版を出してくれた Sabine、僕が本の大部分を執筆するための部屋を提供してくれた Azra、グループを運営してくれ、さらに英語訳に着手し

た Fynn、そして誰よりもクレージーな物語を提供してくれたネイサンにありがとう！ そのすべてを見て、突拍子のない考えが僕から離れなくなっている。そしてそれがもう始まっており、みんなにも見えていることを知っている。僕たちはその真っ只中にいる。待っている時間は遂に過ぎた。行動するときが始まったのだ。僕には、僕の周りのみんなが**喜び**と共に行動しているのがわかる。僕が書いたすべてのことがそこにはある。なぜなら何かをするときには、喜びと共に嬉しそうに行っているからだ。多分、それが信じられないほど美しい理由だろう。僕の You Tube チャンネルで、今後の流れやアップデートを伝えようと思う。リンク先です。

www.youtube.com/ichbinbauchi

そのときまで

バウチ

（ところで、バウチは **Bauchmensch** の略で、自分の直観に従う人を表すドイツ語です）